

LEVOメルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEVOメルマガは、配信を希望された方々、LEVOリースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEVOからのお知らせ

《★令和5年度（補正予算）「商用車の電動化促進事業」に係る電動車の申請受付の開始について》

令和5年度（補正予算）に係る電動車の申請受付を3月8日（金）から開始しました。

LEVOでは、2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、環境省、国土交通省、経済産業省の連携のもと、令和5年度から運送事業者等の使用する自動車についての電動化（※1 BEV、PHEV、FCV）を推進するため、電動車を導入する際に購入資金の一部を支援する「商用車の電動化促進事業」を行っています。

令和5年度の補正予算では、これまでの電動車に加えて※2 充電設備についても補助対象となりました。

※1 BEV：電気自動車、PHEV：プラグインハイブリッド自動車、FCV：燃料電池自動車

※2 充電設備の導入については、本補助事業において、車両導入と一体的に行われたもので、事業者の敷地（事業所、営業拠点）等に設置する充電設備に限ります。なお、令和5年度（当初予算）で導入した電動車に対し、新たに充電設備の導入を計画している場合は、特例により充電設備の申請が可能です。

受付期間 令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）

予算額 345億円（車両及び充電設備の総額）

その他

〔令和5年度当初予算の繰越しについて〕

令和5年度当初予算の約29億円の繰越しが認められました。令和5年度（当初予算）の応募（車両のみ）等については、現在準備を行っていますので、整い次第ホームページに掲載する予定です。

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 商用車の電動化促進事業執行グループ

車両担当

TEL：03-5944-0883 Email：evhojo@levo.or.jp

充電設備担当

TEL : 03-5341-4728 Email : juhojo@levo.or.jp

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/hoseiyosan/>

《★令和6年度 環境省二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業に係る補助事業概要について》

令和6年度低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業に係る補助事業概要を掲載しました。

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 補助事業執行部 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業

TEL : 03-5341-4577 FAX : 03-5341-4578 Email : hojokin@levo.or.jp

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/diesel/outline/>

《★令和6年度JATA(旧国交省)補助金付きLEVOリースの受付について》

令和6年度JATA(旧国交省)補助金付きLEVOリースの受付を行います。

〔運行管理の高度化に対する支援補助事業（JATA）〕

LEVOは、今年度もJATAが実施する事故防止対策支援推進事業（運行管理の高度化に対する支援）補助事業に応募するLEVOリースの募集を行います。

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 事業部

「運行管理の高度化 LEVOリース申し込み」係

TEL : 03-3359-8465 Email : ems2024@levo.or.jp (事業部審査班宛て)

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/environment/mlit/unkoukanri/>

〔過労運転防止の取組み支援補助事業（JATA）〕

LEVOは、今年度もJATAが実施する事故防止対策支援推進事業（過労運転防止の取組み支援）補助事業に応募するLEVOリースの募集を行います。

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 事業部

「過労運転防止の取組み LEVOリース申し込み」係

TEL : 03-3359-8465 Email : ems2024@levo.or.jp (事業部審査班宛て)

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/environment/mlit/sb/>

《★令和6年度 安全・環境機器等 一般リース事業について》

令和6年度は、4月1日(月)～令和7年3月14日(金)までLEVOの一般リース受付を行います。

〔事業概要〕

自動車運送事業者の安全・環境対策の後押しをするため、安全・環境機器等の一般リース事業を行っています。

○対象機器

- ・デジタコ・ドライブレコーダ等（リース期間5年）
- ・アイドリングストップ支援機器（エアヒーター、クーラー他：リース期間3～5年）
- ・ITを活用した遠隔地における点呼機器他（リース期間5年）
- ・居眠り感知・警報機器等過労運転防止機器等（リース期間5年）
- ・その他(ご相談ください)

詳しくは「令和6年度 安全・環境機器等 一般リース事業」を参照ください。

<https://www.levo.or.jp/environment/general/outline/>

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 事業部

TEL : 03-3359-8465 Email : ems2024@levo.or.jp

■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等を出来るだけ早く皆様に提供しています。従って、記事の翻訳は、仮訳であり、また、記事の内容についての事実確認は行っていないことをご了承ください。

★再生可能エネルギー2022(Renewables 2022)の概要 ～分析と2027年までの予測～

現在の政策と市場動向に基づいて、IEAが再生可能エネルギー分野に関する基本的な分析を行ったものです。電力、輸送、熱における再生可能エネルギー技術の2027年までの展開を予測すると同時に、この産業にとっての主要な課題を探り、より迅速に成長するための障壁を明らかにしています。

○要約

○概要

- ・エネルギー安全保障への懸念と新たな政策により、IEAの再生可能エネルギー発電量の予測が過去最大の上方修正へ
- ・再生可能エネルギーは2027年にかけて世界の電力構成を変え、最大の電力源になる
- ・政策の改善により、2050年までにネット・ゼロまでのギャップを縮めることができる
- ・ロシアのウクライナ侵攻は欧州の再生可能エネルギーにとって転機となっている
- ・中国、米国、およびインドが今後5年間で再生可能エネルギー量を倍増させ、世界成長の3分の2を占める
- ・米国とインドの新政策は世界の太陽光発電製造の多様化につながる
- ・政策努力により、風力と太陽光発電からの水素製造は新たな成長分野へと変わりつつある
- ・気候・エネルギー目標が堅調なバイオ燃料見通しを支える
- ・廃棄物や残渣はバイオ燃料にとって重要な成長分野だが、供給不足を防ぐための対策が必要

・再生可能エネルギーによる暖房は拡大しているが化石燃料の使用を抑制するには十分な速さではない

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.60kiji202404.pdf>

※IEA (International Energy Agency : 国際エネルギー機関)

IEAは、経済協力開発機構 (OECD) の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、CNG、HEV、EVなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

【発行元】

一般財団法人 環境優良車普及機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
